

技能五輪全国大会について

- 技能五輪全国大会は、原則23歳以下の青年技能者がその技能レベルの日本一を競うことで、若年層の技能の向上を図るとともに、広く国民にもものづくり分野等の技能の重要性・必要性をアピールすることを目的に、昭和38年から毎年開催。幅広い職種を対象とする、唯一の全国レベルの技能競技大会。原則として、国際大会の前年に開催される大会は、翌年に開催される技能五輪国際大会<唯一の世界レベルの技能競技大会（隔年開催）>の選手選考を兼ねている。

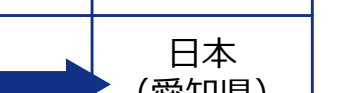
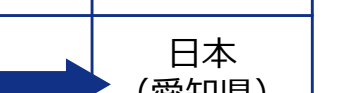
第63回大会の概要

- 日程：令和7（2025）年10月17日（金）～20日（月）
※一部職種は先行して実施
- 競技会場：愛知県国際展示場〔Aichi Sky Expo〕ほか
- 参加者数：976名(第62回大会実績)
- 競技職種：42職種（エキシビションを含む）



<写真：第61回大会>

電子技術系（4）：メカトロニクス、電子機器組立て、電気、工場電気設備
情報通信系（4）：ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン、移動式ロボット
機械系（9）：機械組立て、プラスチック金型、精密機器組立て、機械製図、旋盤、フライス盤、試作モデル製作、自動車工、時計修理
金属系（5）：構造物鉄工、電気溶接、自動車板金、曲げ板金、車体塗装
建設・建築系（9）：タイル張り、配管、左官、家具、建具、建築大工、造園、冷凍空調技術、とび
サービス・ファッション系（10）：貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、西洋料理、和裁、日本料理、レストランサービス
エキシビション（※）：介護 ※公開競技として実施しますが、正式競技ではありません

	令和2(2020) 年度	令和3(2021) 年度	令和4(2022) 年度	令和5(2023) 年度	令和6(2024) 年度	令和7(2025) 年度	令和8(2026) 年度	令和9(2027) 年度	令和10(2028) 年度			
技能五輪 全国大会	愛知県 選手数944人	東京都 選手数1,028人	中央 (千葉県など) 選手数1,014人	中央 (愛知県など) 選手数1,010人	愛知県 選手数976人	愛知県	中央 (愛知県など)	愛知県	—			
技能五輪 国際大会			15か国 分散開催			フランス (リヨン)			中国 (上海)			日本 (愛知県)